

# しものせき Port News

平成28年6月  
Vol.1

国土交通省九州地方整備局下関港湾事務所広報誌 しものせきポートニュース

## Contents

### 特集 クルーズ船がやってくる！

急増する訪日客とクルーズ船 / 下関港への寄港実績  
カレドニアン・スカイ寄港レポート / 下関港への寄港予定  
大型化が進むクルーズ船 / クルーズ船の経済波及効果

下関港紹介① 新港地区(長州出島)

みなと歴史探訪① 日露戦争の遺産 水雷防波堤



あるかぼ〜と岸壁に寄港したクルーズ船「カレドニアン・スカイ」

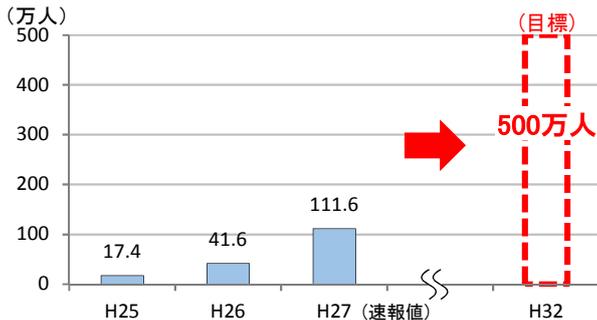
# 1 特集 クルーズ船がやってくる!

港から港へ船で旅をするクルーズ旅行の人気の世界的に高まっています。特に東アジアのクルーズ市場は急成長しており、日本の港湾への寄港ニーズが急増しています。今回はクルーズに使用されるクルーズ船にスポットをあて、最新的话题をお届けします。

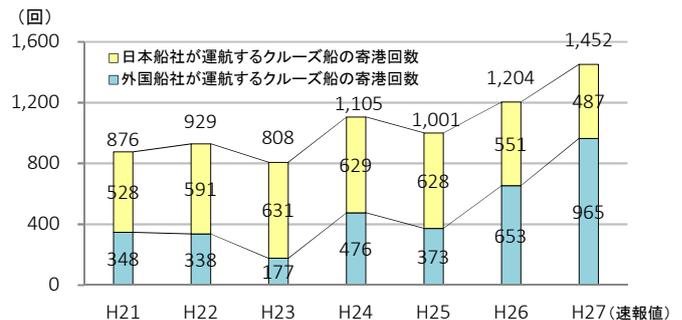
## 急増する訪日客とクルーズ船

近年東アジアの経済成長にともない我が国への訪日旅行者が急増しており、その手段としてクルーズ船が注目を浴びています。平成27年にクルーズ船で訪日した旅客数は111.6万人と前年に比べ2.7倍に急増し、クルーズ船の寄港回数も1,452回と過去最高を記録しています。政府では、観光立国の実現の一貫として、平成32年までに訪日クルーズ旅客500万人を目標としてクルーズ船受け入れの更なる拡充を目指しています。この実現に向けて、各地でクルーズ船の寄港増加や大型化に対応した既存岸壁の延伸や係船柱(船を係留するための柱)等の整備が進められています。

### ◆訪日クルーズ船旅客数



### ◆我が国港湾へのクルーズ船の寄港回数

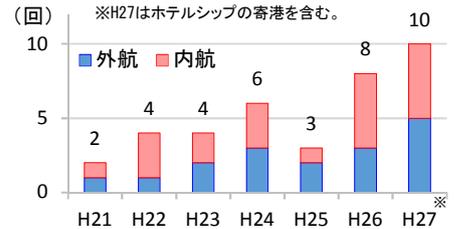


## 下関港への寄港実績

開港150周年を迎えた平成26年には、記念行事や県と市などの積極的な誘致活動によって、8隻のクルーズ船が下関港へ寄港しました。その成果もあり、下関港は「クルーズ・オブ・ザ・イヤー2014」(日本外航客船協会主催)の「特別賞」を受賞し、クルーズ船寄港地として高い評価を受けています。

平成27年には中国船社のクルーズ船「チャイニーズ・タイシャン」が初寄港するなど、海外の運航会社の注目も集めています。

### ◆下関港のクルーズ船寄港実績



## カレドニアン・スカイ寄港レポート

イギリスの客船「カレドニアン・スカイ」(総トン数4,200トン、全長90.6m)が5月7日の早朝、下関港あるかぼ〜と岸壁に寄港しました。下関港への寄港は今年2回目、通算では5回目ですが、市民が立ち入れる同岸壁への接岸は初めてで、早朝から多くの見物客が集まりました。乗客103名は、入国手続きを済ませたあとバスで萩観光へ出発しました。また、同岸壁背後の遊園地「はいからっつ横町」には日本文化にふれ合うコーナーが設置され、乗客は習字や着物の着付けなどを体験しました。翌8日には乗客は下関市内などを観光したのち、夕刻、平家踊りに見送られ、次の寄港地広島港へ向けて下関を出港しました。



## 下関港への寄港予定

市を中心とした関係者による中国での誘致活動の結果、下関港は今年から上海発着周遊クルーズの「グローリー・シー」の主要な寄港地として選ばれ、年30回以上の寄港が予定されています。

関門海峡花火大会開催時の「にっぽん丸」や「ぱしふいっくびいなす」の寄港など、ほかのクルーズ船の寄港と合わせると、大幅な寄港回数の増加が期待されます。

年	寄港日	接岸岸壁名	船名	船舶概要			備考
				全長	総トン数	船社所在	
平成28年 予定	4月10日	本港20号	カレドニアン・スカイ	90.6m	4,200トン	英国	寄港済み
	5月7日	あるかぼーと	カレドニアン・スカイ	90.6m	4,200トン	英国	寄港済み
	5月19日	本港20号	カレドニアン・スカイ	90.6m	4,200トン	英国	寄港済み
	6月1日	本港10号	チャイニーズ・タイシャン	180.4m	24,427トン	中国	寄港済み
	7月8日	長州出島	レジェンド・オブ・ザ・シーズ	264.0m	69,130トン	米国	初寄港
	7月18日	あるかぼーと	にっぽん丸	166.6m	21,903トン	日本	
	8月13日	本港10号	ぱしふいっくびいなす	183.4m	26,518トン	日本	
	8月13日	本港17号	にっぽん丸	166.6m	21,903トン	日本	
	6月以降 年間30回以上	あるかぼーと 本港10号	グローリー・シー	180.4m	25,494トン	中国	初寄港



チャイニーズ・タイシャン



グローリー・シー



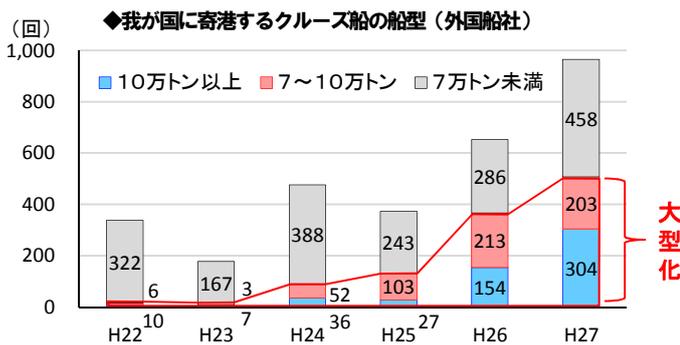
レジェンド・オブ・ザ・シーズ

## 大型化が進むクルーズ船

クルーズ人気にともない、日本に寄港するクルーズ船の大型化も進んでいます。中でも乗客定員2,000人を超える7万トン以上の大型クルーズ船の寄港が増え、これに対応した施設が必要となっています。

下関港でも新港地区(長州出島)の岸壁を改良し係船柱を追加することで、大型クルーズ船の受け入れを可能にすることとしています。

大型のクルーズ船	
<b>レジェンド・オブ・ザ・シーズ</b>	下関港に入港予定の最大の船
就航年: 1995年(2013年改装)/総トン数: 69,130トン/全長: 264m/乗客定員: 1,804人	
<b>ボイジャー・オブ・ザ・シーズ</b>	
就航年: 1999年(2014年改装)/総トン数: 138,194トン/全長: 311m/乗客定員: 3,286人	
<b>クアンタム・オブ・ザ・シーズ</b>	
就航年: 2014年/総トン数: 168,666トン/全長: 348m/乗客定員: 4,180人	
<b>ハーモニー・オブ・ザ・シーズ</b>	世界最大の船
就航年: 2016年/総トン数: 226,000トン/全長: 362m/乗客定員: 5,400人	



## クルーズ船の経済波及効果

クルーズ船乗客の寄港地でのショッピングや観光などによる経済波及効果は一人当たり3万~5万円と試算されています。7万トン級(乗客定員約2,000人)のクルーズ船が寄港した長崎港では約6,000万円、13万トン級(乗客定員約3,800人)のクルーズ船が寄港した博多港では約1億9,000万円の経済波及効果が1回の寄港であったとされています。

このように、クルーズ船の寄港は、地域経済にも大きく貢献することとなります。



下関市内の免税店で  
買い物をする乗客



福岡市内の家電量販店で  
買い物をする乗客

## 下関港紹介①

### 新港地区(長州出島)

下関港の港湾機能は関門海峡沿いに集約されています。

他方、関門海峡独特の早い潮流は入出港や接岸時の制約となっています。また市街地に隣接した岸壁は狭く老朽化が進行し、物流機能の安全性と安定性の確保が課題となっています。

このため、関門海峡内に比べ制約が少なく、安全で将来への発展の可能性が高い新港地区(長州出島)に国際物流ターミナルを整備し、物流拠点として活用していく取り組みを進めています。現在では輸出中古自動車の自動車運搬船と韓国(釜山、馬山)との定期コンテナ航路が就航しており、今後も幅広い活用が見込まれています。

今年度より泊地の幅や大型クルーズ船に対応した岸壁への係船柱の設置に着手(右写真の緑色箇所)しており、大型船舶の入出港の安全性向上や大型クルーズ船の受入機能の付加を図ります。



コンテナ船の荷役



自動車運搬船の荷役



クルーズ船寄港の歓迎行事

## みなと歴史探訪①

### 日露戦争の遺産 水雷防波堤

下関の工業地帯となっている彦島に昔、軍事施設が建設されていたのを知っていますか？

現在の彦島南公園の北東の海沿いに明治35年、水雷発射場が造られました。正しくは「水雷衛所」と呼ばれ、日露戦争開戦前に海峡を通過するバルチック艦隊を迎撃するために当時の海軍省が建設しました。日本海海戦でバルチック艦隊が壊滅したため、水雷衛所が使用されることは一度もありませんでしたが、現在では防波堤と火薬庫であったレンガ積みのトンネルが当時の面影を残しています。



水雷防波堤



水雷防波堤側から見た火薬庫敷地跡



火薬庫敷地跡



## 国土交通省 九州地方整備局 下関港湾事務所

〒750-0066 山口県下関市東大和町2丁目29-1  
TEL(083)266-3291 FAX(083)261-1123  
HPアドレス <http://www.pa.qsr.mlit.go.jp/shimonoseki/>

「海と港の総合窓口」  
全国共通フリーダイヤル **0120-497-370**  
受付時間: 9:30~12:00 & 13:00~17:00 (土・日・祝を除く)

ご意見・ご感想をお聞かせください。

